

あとがき

読者の皆様が第66巻2号をお手にする頃には、東大久保の第一校舎脇の満開の桜が新入学生を迎えている頃と思う。本号は各分野における最先端レベルの総説2編、原著論文10編をはじめ、東京医科大学病院の現状・活動を学内の多部門からお伝えし、また内容の大変充実した号となっており多くの読者に満足して頂けるものと期待している。

東京大学名誉教授の石川隆俊先生から、五木寛之氏の著書「林住期」のことから始まる巻頭言を頂いた。インドパラモン思想では人生を「学生期」、「家住期」、「林住期」、「遊行期」の4期に分け、「家住期」は一族のために必死で働く時期、「林住期」は50～75歳の円熟した人生のありがたさを味わう時代だそうである。4期特に「林住期」のそれぞれの人の在り方につ

いて先生の処世術を教えて頂いた。我が身に振り返り「学生期」の今、成すべき事に邁進し、素晴らしい「林住期」を迎えたいものである。

工藤先生の総説は、神経疾患に興味のない方にとってもどきどきわくわくする論文である。以前携帯電話で脳腫瘍の発生が誘発されるのではないかという大規模研究が行われ、その一部にその関連性が言われている。先生は疫学的観点から神経変性疾患は強い電磁気暴露で発症するという仮説を説明されている。医学者として夢?を与えてくれる論文で今後の展開に期待したい。

(三木 保 記)

当該雑誌に掲載された論文の著作権は本医学会に帰属する。
また本書の無断複写(コピー)は著作権法上での例外を除き禁じられている。



この印刷物は適切に育まれた森から生まれたFSC認証紙を本文(色上質の頁を除く)に使用し、環境にやさしい植物性大豆インキを使用しています。

平成20年4月20日 印刷
平成20年4月25日 発行
東京医科大学雑誌 第66巻 第2号
発行者 下 光 輝 一
発行所 東京医科大学医学会
(東京医科大学内)
〒160-8402
東京都新宿区新宿 6-1-1
TEL 03 (3351) 6141 (代)
FAX 03 (3226) 7030
e-mail address
igakukai@tokyo-med.ac.jp
印刷所 笹氣出版印刷株式会社
〒984-0011
仙台市若林区六丁の目西町 8-45
TEL 022 (288) 5555